

(法第10条第1項第5号)

設 立 趣 旨 書

平成 25 年 6 月 16 日

NPO 法人 J A S H 日本性の健康協会

1 設立の趣旨

JASH 日本性の健康協会は、「性の健康」を広めていく活動家やそれを応援する人々の集団です。「性の健康」という概念は、国内においてはまだ馴染みの薄いものであり、性というテーマについては偏見やネガティブなイメージも非常に強いです。私たちの求める「性の健康」が確立された社会とは、わかりやすく言うと「性の問題についてひとりで悩み続けなくていい社会」です。性的なことで差別されない、自分自身の性を否定されない、性的なことを相談する人や場がある。そのような社会は性的に健康である、と私たちは考えます。

現在の日本では、性に関する情報の多くはタブー視され、問題提起やその議論が遅々として進んでいません。性が日陰に置かれていることにより、私たちの周りには様々な問題（望まない妊娠、不妊症、性感染症、性嫌悪症、セックスレス、性暴力、性同一性障害や同性愛に対する偏見、性風俗の問題など）が起こっています。これらの問題に向き合い、共有し、解決にむけた議論をすることは、健全な社会の構築のために必要不可欠なことです。しかし、そのための安全な場や機会はあまりにも少なく、また性の問題を取り上げるだけで偏見や差別を受けかねない、という現状があります。私たちはこのような状況を改善し、広く日本の社会が性的に健康になることを願い、任意団体として活動を行ってまいりました。

この度、私たちの理想とする「性の健康」をさらに具体的かつ組織的に推進し、誰もが安心して性について語り合える健全な社会の実現に寄与することを目的として、NPO 法人 J A S H 日本性の健康協会を設立することにいたしました。

2 申請に至るまでの経緯

平成24年	9月23日	任意団体 J A S H 設立
		* 設立後イベント・出版物等の発行を不定期で実施
平成25年	4月17日	発起人会開催
平成25年	6月16日	設立総会開催